

子供の未来応援国民運動

Monthly Report

<2020年11月>

日頃より子供の未来応援基金に温かいご支援をいただきまして誠にありがとうございます。
皆さまよりお預かりいたしましたご寄付につきまして、子供たちの支援のために大切に活用させていただきます。

Monthly Reportでは、ご寄付の活用の状況などについてご報告してまいります。

<Topics>

長期休校期間に就学援助世帯を対象としたフードバンク活動を実施 <子供の未来応援基金支援団体 フードバンクしまね あったか元気便>

フードバンクしまねあったか元気便(島根県松江市)は、松江市内の小中学校と連携し、就学援助受給世帯を対象にフードバンク活動に取り組んでいます。「コロナに負けるな! 緊急食料応援」を5月、6月に実施し、延べ173世帯602人に計1.2トンの食料品、マスク、困ったときの支援サービス案内や「励ましのお便り」を送りました。7、8月の夏休み期間にも、延べ268世帯922人に計3.2トンの食料支援を行いました。地域団体や企業など25団体からお米1.5トンや食品0.5トンの提供を頂き、発送作業には200人を超えるボランティアが参加するなど、応援の輪が広がっています。

利用世帯である母子家庭の母親から、「一人で頑張っていましたが、味方がいるような気持ちになりました。」「家計だけでなく、心まで支えていただき、すごく救われます。感謝でいっぱいです。」といった、感謝の声が多数寄せられており、活動の成果を実感しています。



「すべての子供に等しく教育の機会を」～質の高い無料学習支援の提供 <子供の未来応援基金支援団体 神戸市職員有志 神戸みらい学習室>

神戸市職員有志(兵庫県神戸市)は、市職員などが職務外活動として経済的な事情などを抱えた中学生に無料学習支援事業を行っています。大学生講師による留学経験・大学生活・学習する意味などの発表を聞く「夢ゼミ」という取組も行っており、市職員の職務経験や人脈を生かした運営が強みです。

神戸みらい学習室には、母子家庭、不登校、発達障害などの事情を抱えた子供たち30人以上が在籍し、毎週日曜日の午後15時に学習室を開催しています。今春には、コロナ禍を踏まえたオンライン学習支援を始めました。不登校、発達障害の子供や、体調不良の子供、電車通所が必要な子供に新たな選択肢を提示することができ、より一層、子供の実情に応じた支援を行うことができました。参加した子供たちからは、「このコロナ禍の中で家にも授業を受けられて良かったです。」「1対1のため周りに気兼ねなく質問できました。」といった、前向きな声が届いています。



※皆さまよりお預かりいたしましたご寄付はクレジットカード決済手数料を除き、**全額**を子供の貧困問題の解決のために活用させていただきます。

<お問い合わせ先>

子供の未来応援国民運動推進事務局

独立行政法人福祉医療機構 子供の未来応援基金

寄付金担当(総務部総務課) TEL: 03-3438-0211(平日 9:00~17:00) FAX: 03-3438-9949

未来応援ネットワーク事業担当(NPOリソースセンター) TEL: 03-3438-4756(平日 9:00~17:00) FAX: 03-3438-0218